

育もう、人と地域とこの大地



Recruit Book

2024

A collection of colorful, stylized icons representing various vegetables: tomatoes, eggplants, leafy greens, corn, and a head of lettuce, arranged around the central text.

JAさがみキャラクター
「さがみのみっくん」「さがみのさっちゃん」

協同組合とは



1. 組織設立の動機

協同組合とは、同じ目的をもった個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織です。

一人ひとりでは経済的に弱い立場にある農業者・漁業者・森林所有者、あるいは勤労者・消費者などが、人々が連帯し助け合うという相互扶助の精神のもと、自分たちの生産や生活を守り向上させるために協同組合に参加しています。

2. 組織者・利用者・運営者が同一

協同組合は、組合を組織する者が事業の利用者であり、同時に組合を運営していく運営者でもあるという特徴を持っています。

協同組合を組織した組合員全員が、組合の運営に参加し、全員で組合の方針を決め、全員でこれを実践して事業を利用していきます。

組合員の、組合員による、組合員のための組織、これが協同組合の基本的性格です。

3. 目的

協同組合の目的は、組合員の生産や生活を守り、組合員の経済的社会的地位を向上させ、公正な地域社会を築いていくことであり、協同組合自体の利潤の追求を目的とはしていません。

協同組合の非利潤思想は、協同組合がその誕生以来、一貫して持ち続けてきているものです。

組 織 者	農業者、漁業者、森林所有者、勤労者、消費者、中小規模の事業者
組織者の名前	組合員
目 的	組合員の生産と生活を守り向上させる（組合員の経済的社会的地位の向上）
利 用 者	組合員
運 営 方 法	1人1票制 (人間的平等による民主的運営)

JAとは



JAはJapan Agricultural Co-operatives の略で農業協同組合の愛称です。JAは全世界にある協同組合の仲間で、利潤を追求する株式会社とは目的が異なります。

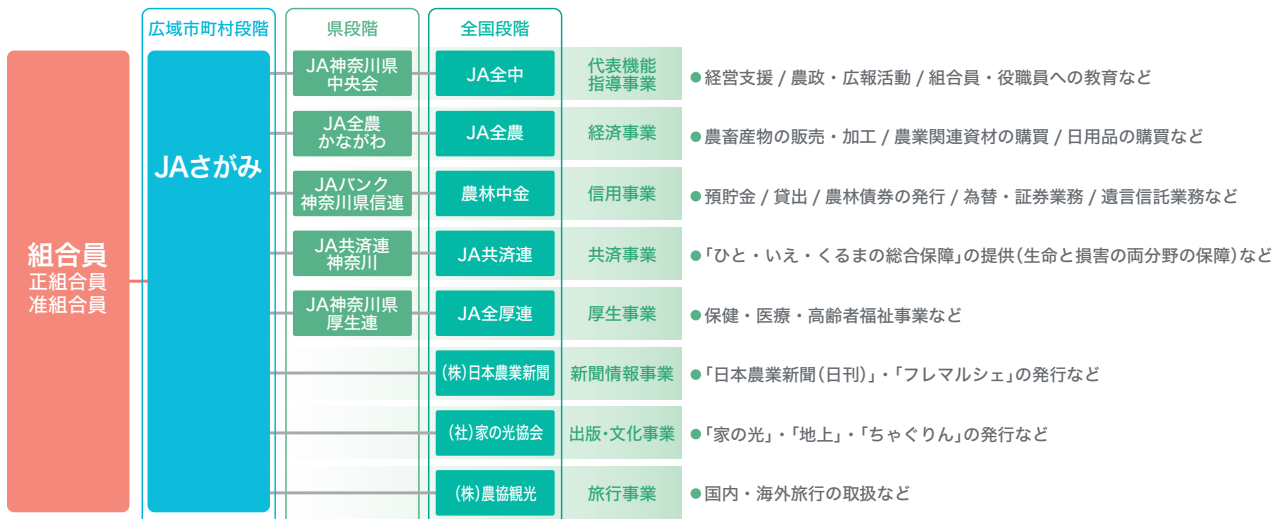
「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、相互扶助の理念に基づき、農業者の農業所得増大に最大限の配慮をし、組合員や地域住民のために最大の奉仕をすることを目的としています。農業を発展させ、組合員や地域住民の暮らしを豊かにするための組織、それがJAです。ですから、農業生産や生活に必要な資材の共同購入、農畜産物の共同販売はもちろん、金融や共済など生活に不可欠なサービスも行っています。

JAの組織は、全国段階、県段階、単位JAという組織に分かれていて、JAさがみは単位JAになります。



JAマークは、全体として三角構造の安定感のあるデザインで「ゆるぎない大地」「日本国土」をイメージさせ、三角形は「自然」、その中のAの部分は「人間」を表しています。Jの左端の円は「農業の豊かさ」「実り」と協同の精神に基づく「人の和」を象徴しています。緑色は「自然環境」と「成長」を表しています。

JAグループ組織図



JA綱領 —わたしたちJAのめざすもの—

わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

JAさがみの理念と経営方針

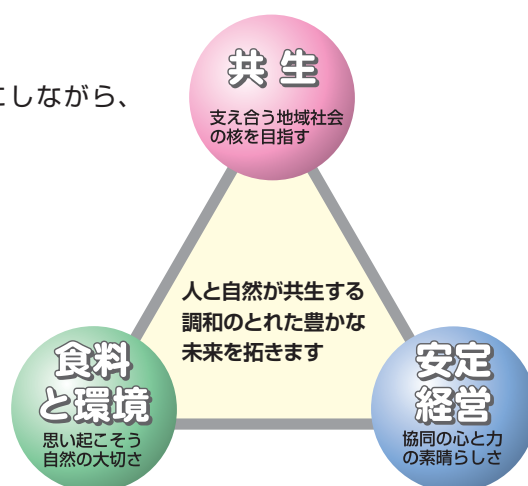
理 念

私たちは組合運動の原点である協同・共生・参画を大切にしながら、人と自然が共生する調和のとれた豊かな未来を拓きます。

1. 共 生 → 支え合う地域社会の核を目指す
2. 食料と環境 → 思い起こそう自然の大切さ
3. 安定経営 → 協同の心と力の素晴らしさ

経営方針

1. 地域特性を活かした農業の持続的な発展を目指す。
2. 総合事業を通じて、地域住民が必要とするサービスを提供する。
3. 将来にわたって安定した運営のできる経営基盤・経営体制を確立する。



求められる職員像

1. 農業の発展、組合員・地域住民の生活向上に貢献する意欲にあふれる職員
1. 農協の総合事業性を理解し、JAさがみの代表という意識をもって業務に取り組む職員
1. 目標達成に向けて関係者と融和協力しながら業務に取り組む職員
1. 担当分野に関する高い専門知識・能力を保有、発揮できる職員
1. 関係者との良好な信頼関係を築き、的確にコミュニケーションができる職員
1. 常に向上心をもって自己の能力開発に取り組むとともに、配下職員や後輩職員に対して指導・育成を行い、JAさがみの人材力を向上できる職員

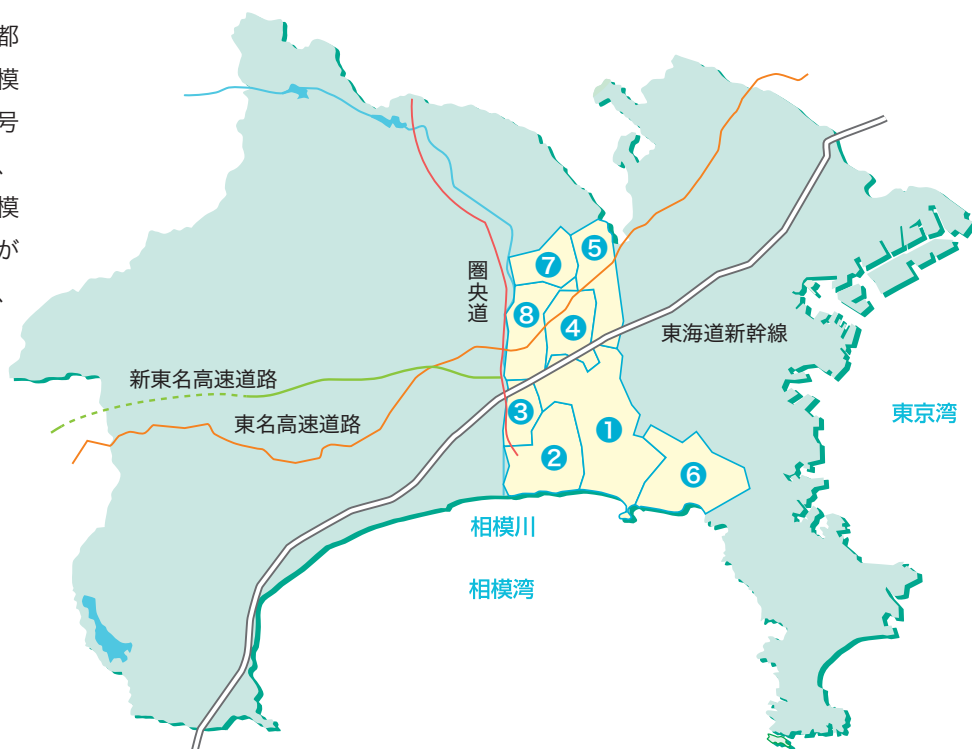
管内の概要



1. 地域

神奈川県ほぼ中央、首都圏50km圏内に位置し、相模湾に面しています。国道1号をはじめ幹線道路が網羅し、鉄道もJR・小田急電鉄・相模鉄道・横浜市営地下鉄などが乗り入れ、交通網の発達した、都市農業地域です。

- ① 藤沢市
- ② 茅ヶ崎市
- ③ 寒川町
- ④ 綾瀬市
- ⑤ 大和市
- ⑥ 鎌倉市
- ⑦ 座間市
- ⑧ 海老名市



2. 農畜産物

都市化が進む地域にあっても、管内の皆さまへ提供する、安全・安心なたくさんの農畜産物が生産されています。

野菜

トマト・キャベツ・キュウリなどのほか、コマツナ・ホウレンソウ・カブ・レタス・ブロッコリー・ナスなど数多くの野菜が生産されています。また海老名市ではイチゴの生産が盛んで県下の生産量を誇っています。



果樹

管内ほぼ全域で、ナシ・ブドウ・カキなどの果物が生産されています。直売や宅配便を利用して販売されていますが、もぎとり・観光農園にも取り組んでいます。



畜産

藤沢市・茅ヶ崎市・綾瀬市では、乳牛、肉用牛の生産、養豚が飼育されています。



花・植木

シクラメン・パンジー・洋ラン・スイートピー・バラ・カーネーション・ヒマワリなどが生産されています。

藤沢市では毎週水曜日に植木のセリ市が行われています。(1月・8月は休市)



組織・相談事業



JAさがみ独自の都市農業振興戦略「みどりの仲間プラン」を活動の基軸として、生産から販売に亘る広範囲な対応能力を備えた職員の育成、体制の充実・強化に取り組んでいます。

また、JAの総合力を発揮し、農業、農政、食農教育および高齢者福祉、生活・学習活動、資産活用など、組合員・地域住民の期待に応える諸活動に取り組んでいます。

1. みどりの仲間プラン

新たな時代に対応する将来の都市農業づくり・地域とのつながり・人づくりを実践しています。

また、技術顧問や営農指導員による営農相談なども行っています。



2. 相談サービス

資産管理相談をはじめ、青色申告などの記帳相談を通じて、経営改善や合理化のための個別相談を実施しています。

また、毎月開催される顧問弁護士・税理士による無料相談会や、幸せを願う結婚相談なども行っています。

3. 健康・福祉活動

人間ドックや生活習慣病健診の受診を推進し、「自分の健康は自分で守る」という健康への意識改革をはかるとともに、スポーツ・レクリエーション大会などのイベントを実施しています。

また、助け合い組織セブンパワーによるミニデイサービスも行っています。

経済事業



日常生活に必要な商品や生産・園芸資材を提供し、農家から消費者に新鮮で安全・安心な農畜産物を供給しています。

購買業務

購買事業は、農業生産に必要な資材と生活に必要な資材の供給を組合員や地域住民の利用者に行う事業です。

具体的には、生産資材購買（農薬・肥料・農業用機械など）と生活資材購買（食料・生活用品など）があり、利用者から予約注文を受け、メーカーと交渉して低価格・安全・良質の資材を供給しています。



生産資材購買例（トラクター）



生活資材購買例（旬鮮倶楽部）

販売業務

組合員が生産した農畜産物を集荷し、販売することを販売事業と呼び、組合員の所得を高めることになるため、JAの重要な事業のひとつです。

農畜産物の安全性確保や消費者とのコミュニケーションの促進を通じて、消費者に信頼される新鮮で安全・安心な農畜産物の生産・流通に努めています。

地元で採れた新鮮な農畜産物を地元で消費するという「地産地消」への取り組みを盛んに行っています。



農産物直売所（わいわい市）



新鮮・安全な農産物が並びます



JAさがみは、神奈川県信連・農林中央金庫という系統組織と有機的に結び付き、地域の皆さまの身近で便利、そして安心な地域金融機関としてお客さま一人ひとりのニーズに応えます。

1. 貯金業務

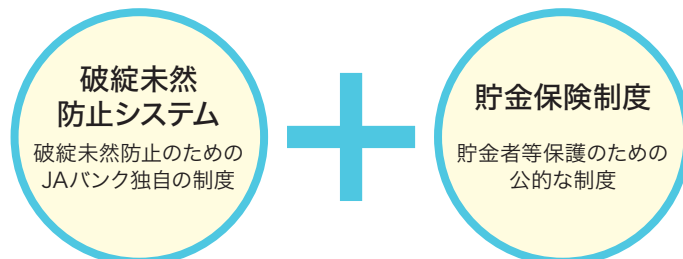
組合員はもちろん、地域の皆さまや事業主の皆さまから貯金をお預かりしています。普通貯金・総合口座・貯蓄貯金・当座貯金・定期貯金などの各種貯金や定期積金を目的・期間・金額にあわせてご利用いただいています。

JAバンク 貯金者保護の取組み

JAバンクは、より安全な金融機関として信頼を得るために、JA・信連・農林中金を系統とする「JAバンク・セーフティネット」を構築しています。

まず、公的制度である「貯金保険制度」、そして、JAバンク全体で経営健全性を確保する取組みである「破綻未然防止システム」。この2つの仕組みによって、組合員・利用者の皆さまにより一層の「安心」をお届けいたします。

JAバンク・セーフティネット



2. 融資業務

組合員や地域住民の皆さまの暮らしに必要な資金、また事業に必要な資金を融資しています。さらに農業法人、地方公共団体などにも融資し、地域経済の向上・発展に貢献しています。

3. 為替業務

全国のJA・信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などの各店舗と為替網で結び、当JAの窓口やインターネットを通して金融機関への送金が安全・確実・迅速にできる内国為替のお取扱いをしています。

4. 国債・投資信託窓口販売

国債（利付）・投資信託の窓口販売のお取扱いをしています。

5. 遺言信託業務

神奈川県信連の信託代理業務として、遺言信託・遺産整理業務のお取扱いをしています。

6. サービス・その他

- 当JAでは全国オンラインネットワークを利用して各種自動受払い、給与・年金振込などの各種サービスのお取扱いをしています。
- 多彩なサービスの付いたJAカード（クレジットカード）のお取扱いをしています。
- 貸金庫、夜間金庫のお取扱いをしています。（お取扱いできない店舗もございます。）
- JAネットバンクのお取扱いをしています。



©よりぞう



JA共済は組合員・利用者の皆さまの暮らしをサポートするため、「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供をしており、多くの方にご加入いただいています。また、確かな共済金のお支払いで、多くの方にお役立ていただいています。

1. ひと (生命部門)

- ◆ 終身共済…………… 万一のとき、ご家族のための生活費を備える保障
- ◆ 養老生命共済…………… 貯蓄しながら万一のときにも備える保障
- ◆ 定期生命共済…………… お手頃な掛金で万一のときに備える保障
- ◆ こども共済…………… お子さま・お孫さまの教育資金の備えと万一の保障
- ◆ 医療共済…………… 日帰りから長期入院まで幅広く保障
- ◆ がん共済…………… がんに対するニーズに的確に応える保障
- ◆ 介護共済…………… 一生涯にわたって備えられる介護保障
- ◆ 生活障害共済…………… 身体に障害を負って働けなくなったときのリスクに備えられる保障
- ◆ 予定利率変動型年金共済…………… 自分で準備する将来の年金保障
- ◆ 引受緩和型終身共済…………… 健康に不安のある方もご加入しやすい万一の保障
- ◆ 引受緩和型医療共済…………… 健康に不安のある方もご加入しやすい医療保障
- ◆ 特定重度疾病共済…………… 身近な生活習慣病のリスクに備える保障
- ◆ 認知症共済…………… 認知症を発症した際の経済的負担に備える保障

2. いえ (建物部門)

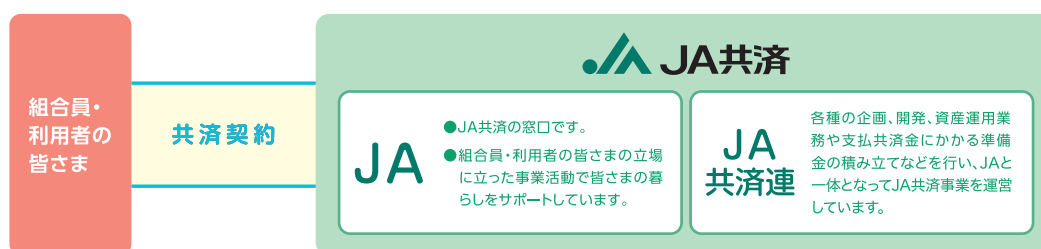
- ◆ 建物更生共済…火災はもちろん台風や地震などの自然災害にも備えられる建物や家財の保障です。

3. くるま (自動車部門)

- ◆ 自動車共済…自動車の事故による賠償やケガ、修理に備える保障です。

4. 組合員・利用者の皆さまとJA共済のつながり

JA共済は、JAとJA共済連が共同で共済契約をお引き受けしており、一体的な運営を行うことで、組合員・利用者の皆さまに安心をお届けしています。



5. JA共済の支払余力 (ソルベンシー・マージン) 比率

1,095.4%
令和5年3月末日現在の数値

支払余力 (ソルベンシー・マージン) 比率とは、通常の予測を超えて発生する諸リスク (大規模自然災害など) に対応するため、どのくらいの支払余力を備えているかを判断するための経営指標のひとつです。

※JA共済では、生命共済事業と損害共済事業の両方を実施しているため、生命保険会社または損害保険会社のソルベンシー・マージン比率と単純に比較はできません。なお、この比率が200%を下回った場合には、監督官庁による業務改善命令などの対象となります。



●さがみ協同開発株式会社

不動産開発、施設建設相談業務、賃貸物件や土地建物の仲介業務を行っています。

●株式会社さがみくみあいサービス

自宅葬から斎場葬までの葬祭業務、法事業務を行っています。

JAさがみで働く

営農指導員



森 海人

営農指導員の一日の流れ



8:30	朝礼
8:45	直売所にて生産者との情報交換
9:00	圃場(田畑)巡回・営農指導
12:00	お昼休憩
13:00	事務作業(書類作成)
14:30	肥料・農薬などの配達・積み込み
16:00	事務所での電話対応や関係者(市場・バイヤーなど)への連絡
16:30	日報入力
17:00	夕礼

Q 担当業務の仕事内容を教えてください

A 営農指導員として組合員の圃場(田畑)に出向き、農産物の作付けから販売までの生育状況の確認や、肥料・農薬の営農指導を行います。
また、若手生産者(組合員)が組織している青壮年部や、花の生産者(組合員)が組織している生産部会の事務局担当として、各部会の会議日程調整や会議資料の作成などを行っています。

Q 担当業務のやりがいを教えてください

A 大豆の収量が減少していた生産者に対して、減少の要因や対策について検討を行い、新たな施肥管理(肥料のまき方)の提案を行ったところ、翌年の大豆収量が増加しました。
生産者からは「森さんのおかげで収量が増加したよ!引き続き新しい技術や情報があれば共有して欲しい。」と喜んでいただけたことが印象に残っています。
また、日々の活動内容が評価され、全国のJA営農指導員の取組を発表する大会にて表彰を受け、海外視察研修に行きアメリカの農業を見ることが出来ました。
生産者の収穫量増加や所得向上に貢献できるだけでなく、日々の活動を通じて貴重な体験をすることができました。

Q 大変だと感じることはありますか

A 育苗センターでの業務で、お米農家が田植えを行う水稻苗の生産を担当しました。地域のお米の出来を左右する業務ということもあり、大きな責任を感じました。しかし、職員一丸となって協力し、良い苗を生産できたことは大きなやりがいに繋がりました。

Q 今後の抱負を教えてください

A 一つでも多くの知識を習得して、安心・安全な地域の農産物を生産者と一緒につっていきたいです。



重量物を運ぶ力仕事や農産物にさわる機会も多く、まさに農業と直結した仕事です(写真は乾燥後のお米)



海外視察研修ではアメリカの農業について学び、プライベートでは見ることができない貴重な体験でした

JAさがみで働く

業務係

支店業務係（貯金・融資担当の一日の流れ）



朝礼・開店準備	8:30	朝礼・開店準備
開店・窓口での接客・電話対応	9:00	開店・接客（商品提案・融資先管理）
お昼休憩	11:30	お昼休憩
窓口での接客・電話対応・事務作業	12:30	接客（商品提案・融資事務）
閉店・現金や伝票の精査	15:00	閉店作業
渉外受付分の書類精査・	16:00	渉外係との同行訪問
電話でのキャンペーン案内		
夕礼・帰宅	17:00	夕礼・帰宅

業務係
青木 夏子
（貯金担当）



業務係
小澤 佑太郎
（融資担当）



Q 担当業務の仕事内容を教えてください

A 入出金や為替、金融商品の提案や資産運用に関する相談などを行っています。

A 管轄地区の組合員や地域住民の皆さまの農業資金や家・車などの生活資金の需要に応えるための融資業務を行っています。また、融資関連事務や渉外係との同行訪問による融資商品提案を行います。

Q 担当業務のやりがいを教えてください

A 日頃から、来店者（組合員）と挨拶やコミュニケーションを図り信頼関係を構築し、相談しやすい環境を作ることによって来店者のニーズを掴めるようになりました。その結果、提案した商品をご契約いただいた際に、「契約してよかった。ありがとう。」とお礼を言われた時は、来店者のお役に立てたとやりがいに感じます。また、日々の窓口業務が評価され、組合表彰や個人成績など、努力が反映されるのもやりがいに感じます。

A 私の中で大きく分けて2つのやりがいが 있습니다。1つ目は、『組合員の夢を叶えるお手伝いができる』ことです。他金融機関では融資が難しかった方へ改善策を提案した結果、JAでの融資実行に至り、「一生に一度の買い物が成功したよ。」と感謝の言葉を頂きました。2つ目は、不動産業者や司法書士など、ひとつの事業を協同して進めていくことの面白さや、事業を通じた地域貢献を実感することができます。更地に物件が建築され、生活に必要な3大要素である住に多く携われることは、融資業務ならではの醍醐味だと思います。

Q 大変だと感じることはありますか

A 商品を提案する際に、金融商品・制度・税務などの幅広い知識が必要となるため、本店専門部署の協力を得ながら、来店者の不安をなくし、納得していただけるまで説明することが大変でした。

A 推進と保全のバランスを考える点です。融資契約件数などの目標を追いかける一方で、返済が滞るリスクや金利リスクなどを勘案し業務を遂行しなければなりません。ご希望に添えなかった来店者に対し、毅然とした対応が必要となることもあります。

Q 今後の抱負を教えてください

A 来店者のための提案を行い、JAに貯金をして良かったと思ってもらいたいです！

A 尊敬する上司・先輩の方々に近づけるよう知識を深め、組合員の生活向上につながる融資を心がけていきます。また、目標に追われるのではなく、常に追う立場で業務に励んでいきます。



来店者のメリットとなる制度・商品知識習得のため業務係内での勉強会も行います



融資担当内での情報共有も大事な仕事です。職場の雰囲気は明るく、相談しやすい環境です

JAさがみで働く

渉外係



山森 智弘

渉外係の一日の流れ



8:30	朝礼・出店準備（端末機器の立ち上げ）
9:00	訪問活動（集金・満期管理・金融、共済商品提案など）
11:30	帰店・お預かりした現金や伝票類の精査
12:00	お昼休憩
13:00	出店・訪問活動（各種商品提案やご契約手続きなど）
14:30	帰店・お預かりした現金や契約書類の精査
15:00	出店・訪問活動（資産相談、保障提案・新規訪問など）
16:30	帰店・翌日の訪問準備や日報記入
17:00	夕礼・帰宅

Q 担当業務の仕事内容を教えてください

A 担当地区の組合員や利用者（地域住民）のご自宅を訪問し、相続・資産運用などに関する相談業務を行い、皆様が抱える不安や悩みを解決することができる各種商品（信用・共済・融資など）を提案し、契約手続きを行います。その他にも、届け物や商品の期日管理、地域コミュニティの一員として定期訪問を行っています。

Q 担当業務のやりがいを教えてください

A 金融・共済・融資などの事業を通じて幅広い知識を身につけることができます。その知識を活かして組合員・利用者からの相談を受けた際に、「山森さんが担当で本当に良かった。」と言っていただいた時は本当に嬉しかったですし、その経験は私にとって大きな財産となりました。
渉外係は、仕事を通じて自分自身の知識を高め、そのことが組合員・利用者の役に立った時に大きな喜びを実感できるとてもやりがいのある仕事だと考えています。

Q 大変だと感じることはありますか

A 総合事業を展開しているため、多くの知識が求められます。
相続や税金などに関する専門的な相談を受けた際には、その場で回答できないこともあります。そうした時にまず、自分で各種制度を調べ、分からなければ先輩・上司・本店専門部署に相談することで、できるだけ迅速に対応できるよう心掛けています。
大変なことも多くありますが、一年を通じた渉外活動が実を結び、組合での表彰式（コンクール）で自分の名前が呼ばれたときは、大きな喜びを感じるとともに『来年度も頑張ろう!』という気持ちになります。

Q 今後の抱負を教えてください

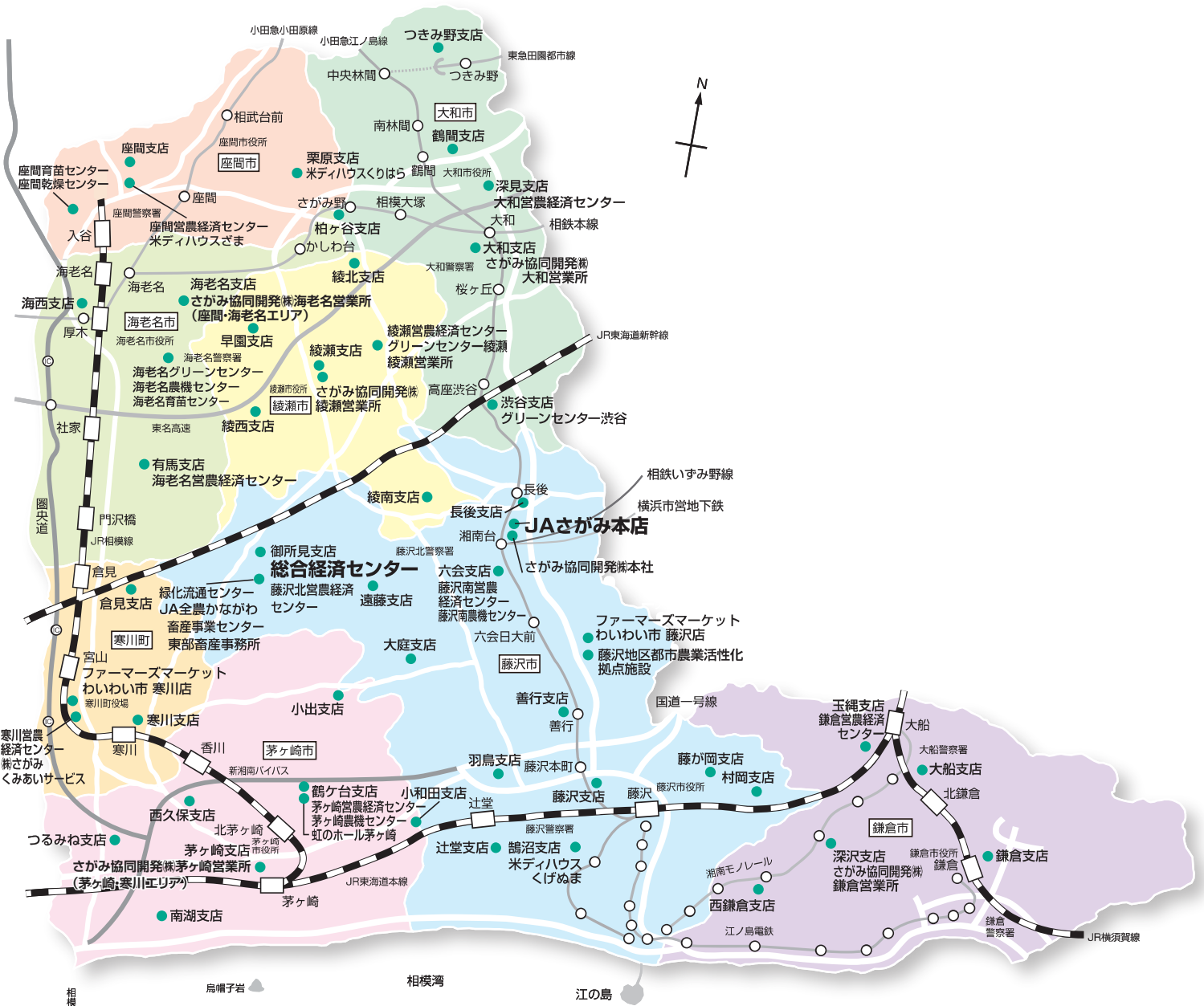
A これまで身に付けた知識や経験を自分の為だけではなく、後輩職員の指導・育成に活かし、より多くに組合員・利用者から『JAさがみは良い職員ばかりだね』と言っていただけるような後輩指導・育成に取り組んでいきます!



営業車を使用した訪問活動が中心です。
フットワークの軽さが信頼関係構築に繋がります!



他支店渉外係の先輩とのつながりもあり、
切磋琢磨できる環境です



店舗・事業所	電話番号
本 店	0466-45-4111
村 岡 支 店	0466-23-1522
藤ヶ岡支店	0466-25-7561
鶴 沼 支 店	0466-23-2291
藤 沢 支 店	0466-23-1440
善 行 支 店	0466-81-0303
辻 堂 支 店	0466-33-4911
羽 鳥 支 店	0466-36-5195
六 会 支 店	0466-44-1855
長 後 支 店	0466-44-1849
御 所 見 支 店	0466-48-0545
遠 藤 支 店	0466-48-0070
大 庭 支 店	0466-87-3611
茅ヶ崎支店	0467-87-0030
西久保支店	0467-57-6111
南 湖 支 店	0467-87-1210
つるみね支店	0467-87-1744
小 和 田 支 店	0467-51-4556
鶴ヶ台支店	0467-51-1001
小 出 支 店	0467-51-0531
寒 川 支 店	0467-75-6000
倉 見 支 店	0467-74-3611

店舗・事業所	電話番号
綾 瀬 支 店	0467-79-0001
綾 北 支 店	0467-78-1014
綾 西 支 店	0467-78-7171
綾 南 支 店	0467-76-7311
早 園 支 店	0467-77-5411
大 和 支 店	046-261-5121
鶴 間 支 店	046-274-3346
洪 谷 支 店	046-267-3207
深 見 支 店	046-263-5504
つ き み 野 支 店	046-276-7211
玉 縄 支 店	0467-44-4641
大 船 支 店	0467-46-6276
深 沢 支 店	0467-31-1240
鎌 倉 支 店	0467-25-2134
西 鎌 倉 支 店	0467-31-6035
座 間 支 店	046-251-0033
栗 原 支 店	046-253-1733
海 老 名 支 店	046-231-1771
柏ヶ谷支店	046-232-2711
海 西 支 店	046-232-2042
有 馬 支 店	046-238-4138

店舗・事業所	電話番号
総 合 経 済 セ ン タ ー	0466-48-2310
藤沢南宮農経済センター	0466-44-1856
藤沢南農機センター	0466-44-1984
藤沢地区都市農業活性化拠点施設	0466-83-3730
藤沢北宮農経済センター	0466-48-2231
茅ヶ崎宮農経済センター	0467-51-2311
茅ヶ崎農機センター	0467-51-1011
寒川宮農経済センター	0467-75-6005
綾瀬宮農経済センター	0467-79-0003
大和宮農経済センター	046-263-5501
鎌倉宮農経済センター	0467-44-3041
座間宮農経済センター	046-251-0011
座間育苗センター	
座間乾燥センター	
海老名宮農経済センター	046-238-4126
海老名育苗センター	
海老名農機センター	046-234-2514
緑化流通センター	0466-48-5073

さがみ協同開発(株)	電話番号
本 社	0466-45-4121
茅ヶ崎営業所	0467-86-8870
綾瀬営業所	0467-78-6820
大和営業所	046-263-2200
鎌倉営業所	0467-39-1125
海老名営業所	046-234-0143

(株)さがみくみあいサービス	電話番号
本 社	0467-72-0521
	☎ 0120-144-432
虹のホール茅ヶ崎	☎ 0120-23-1134



©よりぞう

JAバンクキャラクター「よりぞう」

概 要

創 立 : 平成7年3月	長期共済保有高 : 1兆6,254億円
管轄地区 : 藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町・綾瀬市 大和市・鎌倉市・座間市・海老名市	出 資 金 : 50億円
総 資 産 : 1兆2,696億円	組 合 員 数 : 66,774人
貯 金 残 高 : 1兆1,848億円	役 員 数 : 55人
貸 出 金 : 3,403億円	従 業 員 数 : 1,055人

さがみ農業協同組合

令和6年3月発行 発行/総務部人事教育課

〒252-0804 神奈川県藤沢市湘南台5-14-10

T E L : 0466-45-4111 (代表)

F A X : 0466-45-4138

U R L : <https://ja-sagami.or.jp>

E-mail : JINJIKYOIKU-IN@sagami.kn-ja.or.jp

